

新入園、新入学児童の心得帳

4月から新しく入園・入学する子供さんを持つ家庭では、健康のことをはじめ、うまく集団生活を送れるだろうか、友だちはできるだろうか、交通事故にあわないだろうか——考えれば考えるほど心配のタネがつきないと思います。

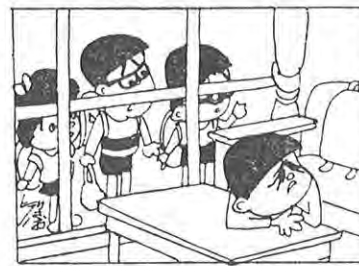
そこで、入園・入学にあたって、お母さん方に気をつけていただきたい心得のいくつかをご紹介します。

“心の疲れ”を見抜こう

勝気な子供が幼稚園や学校に行きたくないときは「イヤ」と口に出してゴネますが、内気な子供は腹が痛いとかが頭痛いといって、間接的に表現します。イヤになった理由はと聞くと、ランドセルが友だちのよりよくないとか、帽子を友だちにひやかされたとか、ちょっとしたことが原因になっています。

また、幼弱的な感覚から、背の高い先生とか声の大きな先生を怖がったり、授業中トンチンカンな答えをしたために笑われ、そのショックで登校拒否を起こすのも、よくあるケースです。

子供は、いままでの遊び中心の生活とは全く違った環境に身を置くのですから、集団生活に一日でも早くなじめるように指導し、励ましてやってください。



では、どうすれば学校がいらなくなるのを防げるかというと、お母さんとしては、まず子供が心理的に疲れていないかどうかを見分けることが先決です。学校に行くのをいやがっても「小学生になったのだから……」などと一方的に叱るのは、いちばんよくありません。

一年生になった喜びをもって楽しく通園・通学できるよう、温かい心づかいがほしいものです。

気をつけたい子供の動作

通園あるいは通学し始めて一、二週間もすると、緊張感などが積み重なってどつと疲れが出てくるものです。

疲れの症状としては、朝なかなか起きられなかったり、頭痛、便秘、下痢になる場合もあります。また、動作が鈍くなって目がどんよりしたり、顔色がわるく、家の中でゴロゴロするようになったりします。

そういうときは、ゆっくり休ませるなり、子供がやりたいことを好きなようにやらせるのがよいでしょう。そのほか、ふろに一緒に入った時とか、食後の団らんのように、学校のことや友だちのことについて、よく話を聞いてやりましょう。

「よく、おもしろしかった」とか、ちょっとした悩みをうちあけるようになれば、しめたものです。

まず、友達づくり

これまで家庭の中で、「お山の大将」をきき込んでいた子供たちも、幼稚園や学校に入ると周囲は見知らぬ顔ばかりです。しかし、友達づくりは急速に進みます。一日も早く友達をつくるのが、子供たちにとって通園・通学をより楽しいものにする第一の秘けつです。

自己主張の強い子は協調性に欠けるどころがあり、集団の遊びになじめず、すぐけんかをはじめたりします。また、口の重い子とか神経質な子供は、集団生活のなかでがまんすることがなかなかできません。こういった性格の子供に対しては、母親はそれとなく手助けをしてあげ一日も早くみんなと一緒に遊べるように導いてやってください。

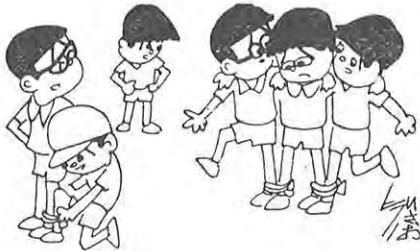
たとえば行き帰りの道も、近所の友達や上級生といっしょに行動させるなどし

て、集団生活のルールを身につけさせるのもよいでしょう。

近くに同じ年ごろの子供がいなかったり、適当な遊び場所がなかったりすると、子供はどうしても家にとじこもりがちになります。外に連れ出して一緒に遊んでやるとか、友達を見つけてやるように心がけたいものです。また逆に、自分の家に友達を呼ぶなど、積極的に家庭を開放するのもよいでしょう。

友達関係で気をつけたいのは、子供の前で友達の欠点を口にしないことです。「あの子と遊ばないよう」とか「もつ」とよい友達はいないの」とかというの

多いものです。まず子供の世界を知ること、これが母親の第一の役割といえます。



約束や規則を守る子に育てよう

幼稚園や学校には、集団生活のきまりがあります。家庭では許される依頼心や甘えも、これからは通用しません。みんなで決めた約束やルールを守ることは、社会生活をしていくうえでの第一の基本です。幼稚園や学校は、子供にとっては最初に経験する社会であり、ひとりの「市民」としてのスタートの場でもあるのです。

用便や洗顔、食事のあとかたづけ、衣服の脱着など身のまわりのことは自分

です。また、対人関係のエチケットとしては、はい・いいえ・ありがとう・すみませんをはっきり言えるようにしておきたいものです。

ところで、決まりや約束が守れたら、忘れずにはめてやりましょう。守れなかったときは、しかる前に子供の身に合った、たとえば内容的に無理がなかったかどうか、強制しすぎて子供の心情にキズをつけるようなことはなかったか——などの点をよく考えてから、適切な助言をするのが効果的です。

住まいの省エネルギーテスト



はい、いいえでお答え下さい

スタート	25. 冷蔵庫のドアは手早く開閉してありますか?
1. 屋根・天井・壁・床の断熱が大切なことをご存じですか?	24. 見たい番組が終わったらテレビを切りますか?
2. 断熱材を手にとって見たことがありますか?	23. 部屋の壁や天井の色を明るい色にしていますか?
3. 洋間の床にはじゅうたんを使っていますか?	22. 不要な電灯はこまめに消していますか?
4. 窓はびったりしまりますか?	21. けい光ランプは暗くなったら早目に取替えていますか?
5. 季節を考慮して窓にカーテンをつけていますか?	20. 照明器具はときどき掃除していますか?
6. すき間風を防ぐ工夫をしていますか?	19. お風呂はつきつきに入っていますか?
7. 必要ときに換気していますか?	18. 台所やお風呂の水やお湯の使い方を工夫していますか?
8. 冬は太陽熱をうまく利用していますか?	17. 夏は室内の風通しをよくしていますか?
9. こたつには厚いふとんを掛けていますか?	16. 夏は直射日光や西日をさける工夫をしていますか?
10. 薄着をするほど暖房をしすぎていませんか?	15. 暖冷房温度はこまめに調節していますか?
11. 部屋全体の暖房を考慮してストーブの置き場を決めていますか?	14. ふとんをこまめに干し暖かくして寝ていますか?
12. 石油ストーブやガスストーブなどは時々手入れをしていますか?	13. 暖房すると窓ガラスがなぜ結露するかご存じですか?

はいが 20 以上 合格です

15 以上 省エネルギーへの努力もう一息

14 以下 気づかずにエネルギーのむだをしています